

社会保障制度 現状と課題は

介護保険

2割負担の対象拡大焦点

私たちの暮らしを支える社会保障制度の見直しに向け、国が議論を進めています。衆院選の投票前（2月8日）を前に、介護保険や医療保険の現状と課題を点検します。

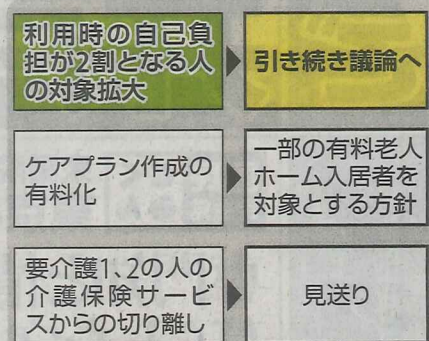
（山田佳代、野島正徳）

介護保険制度は3年に1度見直される。厚生労働省は2027年度改正に向け、社会保障審議会（厚労相の諮問機関）の部会で議論し、昨年末に意見書をまとめた。

最大の焦点が、介護保険サービスを使う65歳以上の高齢者で自己負担が2割となる対象の拡大だ。現行では、利用者の負担は原則1割で、年金を含む所得が一定以上（単身で年収280万円以上など）の人は2割、所得が現役世代並み（同340万円以上など）の人は3割を負担する。

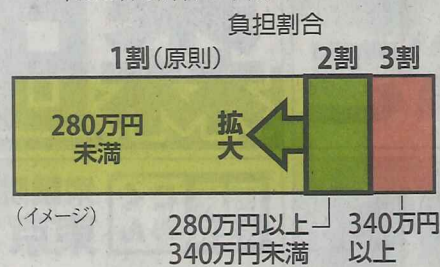
厚労省は財源確保のため、2割負担となる所得基準を引き下げ、対象となる利用者を増やす案を示した。高齢化で介護ニーズが膨らむ中、税金や40歳以上の人が納める保険料で賄う介護費用が増え続ける

介護保険制度の改正ポイント



介護の2割負担の対象拡大案

※厚生労働省の資料を参考に作成。65歳以上の単身者の場合。金額は年金を含む所得の年額



厚労省は、新たに2割を負担する人について、当面の負担額を抑える案も示し、委員の理解を得ようとした。ただ、医療保険でも高齢者の負担増につながる改革が議論されており、暮らしへの影響を見極める必要があるとして決定を見送った。部会では27年度改正に向けて引き続き議論し、結論を出す方針だ。

部会で見直しの方向性がまとまったのは、介護サービスを受ける高齢者のケアプラン（介護計画）作成料（毎月1万円程度）だ。現在、自己負担はなく、税金と保険料で賄われている。一部の有料老人ホームの入居者らに、原則1割を負担してもらう方針だ。特別養

護老人ホーム（特養）の場合、月額利用料に作成料が含まれている。特養の入居者は自己負担していることの公平化を図り、財源を捻出する狙いがある。27年度の導入に向け、詳細を詰める。

一方、介護の必要度が比較的低い「要介護1、2」の人が利用する訪問介護を介護保険サービスから切り離し、市区町村の事業に移

す案は見送った。支援の内容にバラツキが出ることを懸念する意見が多く、さらに検討するとした。

高齢者数が増える

40年度に向け、介護ニーズはさらに高まる。介護現場の深刻な人手不足の改善のためには、賃上げに充てる財源が必要になる。厚労省は27年度に、介護事業者に支払う「介護報酬」を改定する予定だが、報酬を引き上げれば、税金や保険料の負担も増えることになる。保険料を負担する現役世代の理解も得て、制度を持続可能なものとするための見直しが必要だ。

医療費の窓口負担の見直し案

※厚生労働省への取材を基に作成【所得基準（単身者の場合）】



70歳以上窓口負担増へ複数案

医療保険

医療保険については、70歳以上の高齢者が病院や薬局の窓口で支払う医療費の負担を増やすかどうか、大きな焦点だ。

現行では、65～69歳の人は現役世代と同様に、医療費の3割を一律に負担する。70～74歳は2割、75歳以上は1割を負担するのが原則だ。病気になるやすい高齢期に、必要な医療を受けやすくするため自己負担が低く設定されている。ただ、所得の高い高齢者には、より多くを負担してもらう仕組みのため、70歳以上でも「現役世代並みの所得」（単身で年収383万円以上など）がある人は3割、

負担・給付 バランス直視の議論必要

土居丈朗・慶大教授（財政学）の話「介護や医療のサービスを維持するには、相応の負担が必要だ。高い負担で手厚いサービスにするのか、負担を軽減してサービスの量を減らすのか。負担と給付のバランスを直視した議論が欠かせない。高齢世代内

で、経済的に余裕のある人により多くを負担してもらう『応能負担』を強化するべきだ。捻出される財源によって、所得や財産が少ない高齢者を支えることができる。氷河期世代の保険料負担の軽減といった現役世代への支援にも財源を回せる」

75歳以上で「一定以上の所得」（同200万円以上など）がある人は2割を負担している。医療保険の財源は、保険料や税金、患者の自己負担で賄われている。高齢化や医療の高度化によって医療費が膨らむ中、現役世代の保険料負担も増えている。患者の自己負担を増やせば、保険料の上昇抑制につながる。厚労省は社会保障審議会の部会に複数の見直し案を示している。より多くを負担する人を増やすため、①「現役世代並み」「一定以上の所得基準を引き上げる」②「一律3割負担や、原則2割負担となる対象年齢を引き上げる」③「1.5割」「2.5割」など細かな負担割合を設定する——といったものだ。厚労省は2026年度末までに方向性をまとめたとしている。